



新奥の細道

VOL. 5 小学唱歌『牧場の朝』が流れるみち

起点…大中島バス停
終点…岩瀬農業高校前バス停

コースガイド

●大池公園

赤松に囲まれた池を中心に遊歩道、キャンプ場、郷土資料と美術作品や子供の絵を展示する「館」、制作をする「館」などが整備されている。

●グリーンロード

唱歌『牧場の朝』のイメージを創出した自転車歩行者専用道路として整備されている。

●鳥見山公園

園内には『牧場の朝』のメロディが流れる八つ橋や、歌碑があり周辺は総合運動場として整備されている。

●岩瀬牧場

『牧場の朝』のモデルとなった牧場。明治40年国内初の西洋式牧場として衣替えされ、当時の面影を残すサイロや牛舎などがあり、現在は観光牧場として多くの人が訪れる。

VOL. 6 乙字ヶ滝と歴史を訪ねるみち

起点…中村前バス停
終点…岡の内バス停

コースガイド

●巌峯寺開山碑と巌峯寺観音堂

巌峯寺中興開山の僧空谷禪師の供養碑。巌峯寺は当時この地を支配していた大槻盛福が、父の石川城主大和守光盛の助力を得て中興開基した寺院である。巌峯寺観音堂は空谷が聖徳太子の御作になる千手觀音像を安置して奥の院にしたといわれ、仁王門など村指定の文化財になっている。

●石造五輪塔

藤原時代の末に源基光のために造られたとされ、国指定重要文化財。その子孫・石川氏はこの地方を長く領した。

●乙字ヶ滝

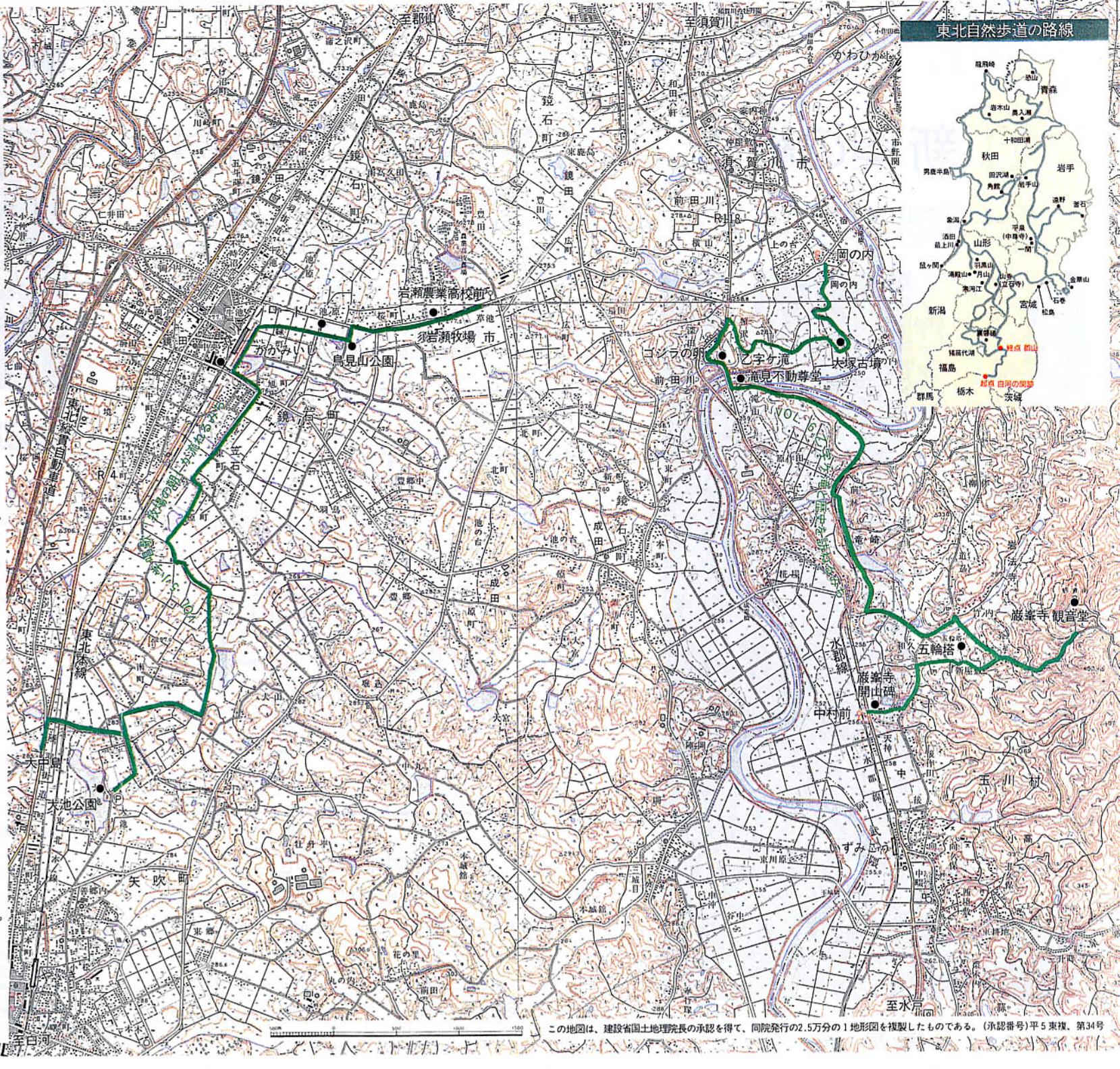
奥甲子に源を発する阿武隈川が乙字形の滝をなす。元禄2年に芭蕉が詠んだ句碑が滝見不動尊堂そばに建っている。

●ゴジラのたまご

ふるさとおこしの一環で「ゴジラの里」構想の工作物。

●大塚古墳

6世紀後半頃の古墳と考えられ、円墳で死者を埋葬する横穴式石室がある。



この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て、同院発行の2.5万分の1地形図を複製したものである。(承認番号)平5 東複、第34号